

# 厚生委員会情報連絡

令和2年1月22日

情報連絡事項	頁
(1) 「ひきこもりの理解と支援のためのセミナー」の実施結果について.....	2
(2) 特別養護老人ホームの整備・運営事業者の公募結果について.....	4
(3) ヘルプカードケースの作成について.....	8
(4) 「第39回足立区障がい者週間記念事業」の実施結果について.....	9

( 福 祉 部 )

## 厚生委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び場所	P R の方法																								
<p>1 「ひきこもりの理解と支援のためのセミナー」の実施結果について</p> <p>所管課 【くらしと仕事の相談センター】</p>	<p>ひきこもり当事者や家族が抱える悩みに対応する方法や、社会からの孤立を防ぐヒントを学ぶための「ひきこもりの理解と支援のためのセミナー」を以下の通り実施した。</p> <p>1 セミナー講師 (1) 関水 徹平 氏 立正大学社会福祉学部准教授 (2) 河野 久忠 氏 NPO法人青少年自立援助センター理事長 (3) 市川 乙允 氏 KHJ全国ひきこもり家族会連合会 東東京支部長</p> <p>2 参加者 86名</p> <p>3 アンケート集計結果(回収数73件) (1) 年代別参加者割合 50代の参加が最も多かった。</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: 0 auto;"> <caption>年代別参加者割合</caption> <thead> <tr> <th>年代</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20代</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>30代</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>40代</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td>50代</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>60代</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>70代</td> <td>10%</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>(2) セミナー満足度等 「不満」「大変不満」と回答した方は無く8割弱の方に満足していただいた。また、今後参加したいセミナー内容として、ひきこもり経験者の声や参加者同士意見交換できる場を求める方もいた。</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: 0 auto;"> <caption>セミナー満足度等</caption> <thead> <tr> <th>満足度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大変満足</td> <td>38%</td> </tr> <tr> <td>満足</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>普通</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>未回答</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table> </div>	年代	割合	20代	1%	30代	4%	40代	26%	50代	40%	60代	19%	70代	10%	満足度	割合	大変満足	38%	満足	40%	普通	19%	未回答	3%	<p>【日時】 令和元年 11月 24日(日) 午後2時 ～午後4時</p> <p>【場所】 梅田地域学習センター 4階ホール</p>	
年代	割合																										
20代	1%																										
30代	4%																										
40代	26%																										
50代	40%																										
60代	19%																										
70代	10%																										
満足度	割合																										
大変満足	38%																										
満足	40%																										
普通	19%																										
未回答	3%																										

( 3 ) 自由意見 ( 抜粋 )

- ・ ひきこもりに関する理解を深められ、様々な活動を知ることができた。社会の変化、価値観の変化、世代間における考え方の違いをよく知り、対応していかなければいけないと感じた。
- ・ 家族だけで頑張るのではなく、いろんな機関やコミュニティを利用しながら原因をさぐり、必要な手立てをさがしていくことが大事だと改めて認識した。
- ・ 足立区にも相談窓口があることがわかった。困っている家族がいたら相談を勧めたいと思う。

4 その他

区内におけるひきこもりの実態を把握するための「生活状況に関する調査」進捗状況について、以下のとおり報告する。

( 1 ) 調査概要

調査対象	区内在住の中学生を除く満15歳～64歳の男女
対象数	3,500人
抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収
調査項目	就労・就学、普段の活動、家庭の状況、悩み事等
調査票回収状況	1,677件(回収率47.9%)

( 2 ) 今後の主なスケジュール ( 予定 )

- 令和2年 1月 集計作業  
2月 調査報告書内容検討  
3月 調査報告書作成

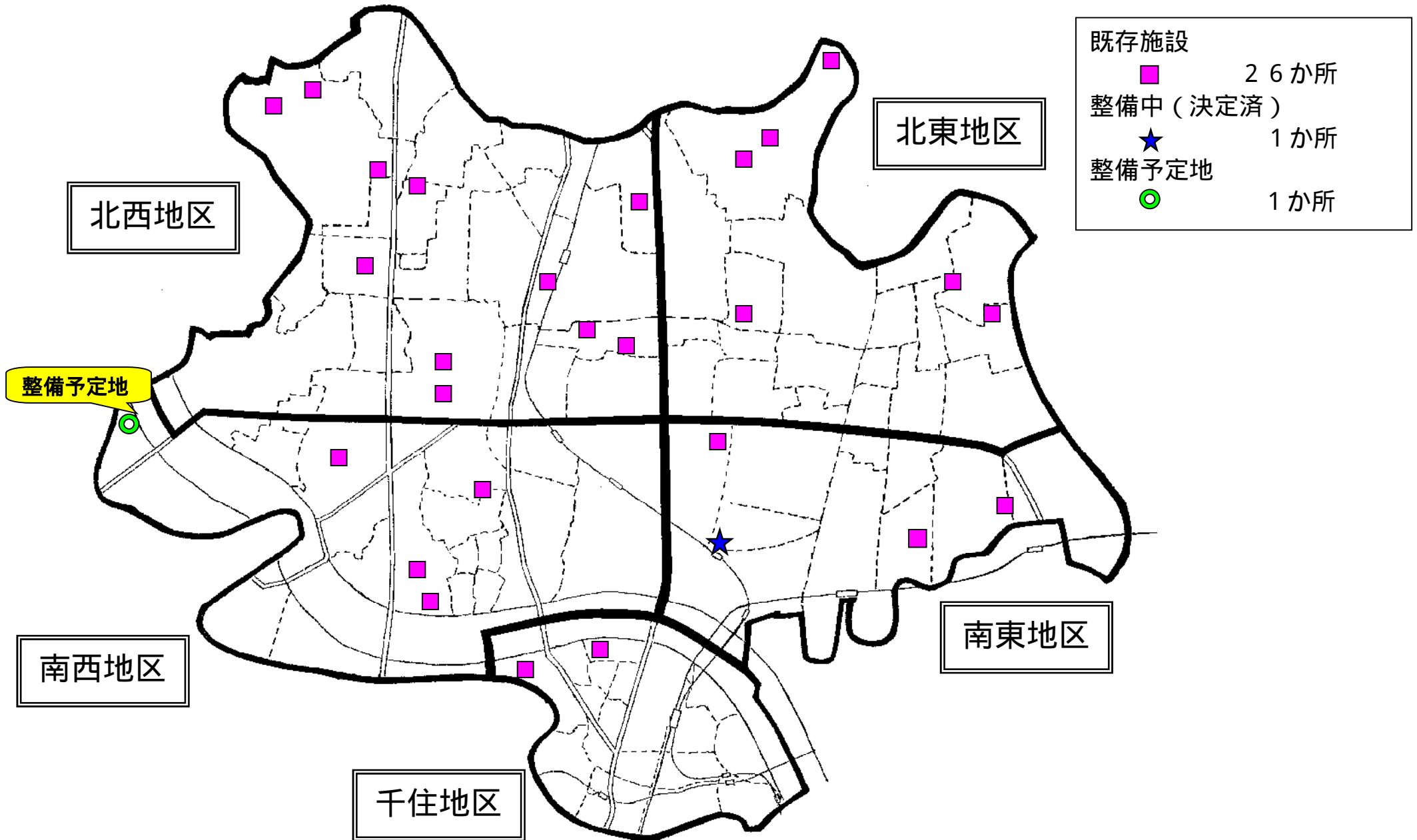
## 厚生委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び 場所	P R の 方法
2 特別養護 老人ホーム の整備・運 営事業者の 公募結果に ついて  所管課 【介護保険課】	<p>第8期介護保険事業計画期間中に開設する施設として、区有地活用した特別養護老人ホームの整備・運営を行う事業者の公募を行い、審査の結果、以下の事業者を選定した。</p> <p>1 公募の状況</p> <p>(1) 整備地</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 場所 (別紙1を参照) 新田一丁目21 (地番) (旧新田中学校跡地)</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 敷地面積 約5,000㎡</p> <p>(2) 応募数 7法人</p> <p>2 選定結果</p> <p>(1) 選定審査会</p> <p style="margin-left: 40px;">第一次 (書類審査) 令和元年11月8日 (金)</p> <p style="margin-left: 40px;">第二次 (ヒアリング審査) 令和元年12月6日 (金)</p> <p>(2) 審査結果</p> <p style="margin-left: 20px;">第1順位</p> <p style="margin-left: 40px;">法 人 名 : 社会福祉法人新生福祉会</p> <p style="margin-left: 40px;">法人所在地 : 広島県尾道市</p> <p>(3) 整備内容</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 特養 (150床)</p> <p style="margin-left: 40px;">特養ユニット型個室 96床 基本は、1室1ベッドの個室。 ユニットは、10人以下 (都基準12人) でロビー、 ダイニング、浴室等を共有して共同生活を送る小さな グループを指す。</p> <p style="margin-left: 40px;">従来型個室 9床 1室を1人で利用するタイプの居室。</p> <p style="margin-left: 40px;">多床室 45床 1室に対して、複数のベッドが配置されるタイプで、 現在の多床室は、4人部屋となっているケースが多 い。</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 併設ショートステイ 20床</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 居宅介護支援事業所</p> <p style="margin-left: 20px;">エ 認知症対応型通所介護 定員12名</p> <p style="margin-left: 40px;">その他詳細は別紙2を参照</p>		

	<p>3 今後のスケジュール</p> <p>(1) 東京都補助協議書の提出 令和2年 1月10日</p> <p>(2) 新田まちづくり協議会へ説明 令和2年 1月下旬～ 2月中旬(開催予定)</p> <p>(3) 東京都補助内示 令和2年11月下旬</p> <p>(4) 足立区との定期借地権契約締結 令和3年 4月～5月予定</p> <p>(5) 着工予定 令和3年 4月～5月</p> <p>(6) 竣工予定 令和4年10月～12月</p> <p>(7) 開設予定 令和5年 1月～4月</p>		
--	---	--	--

# 足立区特別養護老人ホーム位置図 (令和2年1月1日現在)

別紙1



令和元年度足立区地域密着型サービス等事業者選定等審査会 選定結果


(特別養護老人ホーム)

開催日：11月8日・12月6日

※得点は平均点を表記

評価項目	配点	新生福社会	A法人	B法人	C法人	D法人	E法人	F法人
1 組織運営に関する事項	20	15.80	12.00	14.00	15.20	12.00	12.40	14.60
2 財政運営に関する事項	10	9.60	8.20	6.80	8.20	3.20	8.20	7.20
3 事業運営に関すること	30	24.60	22.60	21.20	21.40	18.20	20.40	20.20
4 事業計画に関すること	30	19.60	15.80	16.00	18.00	13.60	17.00	17.20
5 質の高いサービスが継続的に提供されること	10	12.00	9.60	10.20	10.20	8.40	9.60	10.80
6 区内の実績について	加算	0	0	0	0	0	0	2.1
第一次審査評点 (A)	100	81.60	68.20	68.20	73.00	55.40	67.60	72.10
評価項目	配点	新生福社会	A法人	B法人	C法人	D法人	E法人	F法人
1 運営の確実性について	20	17.00	14.67	14.00	15.00	——	12.80	15.33
2 運営方針・理念について	30	24.67	21.50	20.67	23.67	——	19.20	24.67
3 サービス内容について	30	25.00	19.67	20.67	22.50	——	20.20	26.67
4 地域・関係機関との連携について	20	15.33	13.50	14.00	15.17	——	12.00	15.33
5 施設内容について	20	16.67	13.50	15.00	15.83	——	14.80	18.00
6 区の計画や区民の雇用について	20	15.33	14.33	16.00	14.33	——	13.60	17.00
第二次審査評点 (B)	140	114.00	97.17	100.34	106.50	——	92.60	117.00
総合計 (A+B)	240	195.60	165.37	168.54	179.50	——	160.20	189.10
順位	—	1	5	4	3	非選定	6	2

## 厚生委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び場所	P Rの方法
<p>3 ヘルプカード ケースの作成に ついて</p> <p>所管課 【障がい福祉課】</p>	<p>緊急時の支援内容を記載したヘルプカードとヘルプマークを一緒に携帯したいとの要望を受け、足立区オリジナルでヘルプカードケースを作成した。今後関係団体等に周知し配布を開始する。</p> <p>1 作成個数 1,000個</p> <p>2 特徴</p> <p>(1) 緊急時の連絡先や必要とする支援等を記入した「ヘルプカード」が収納できる。</p> <p>(2) カバン等につけやすいよう、フックとスパイラル・チェーンを付けた。</p> <p>(3) ケースにはヘルプマークを印刷した紙を封入し、落下防止と防水のため、かえし付きのものとした。</p>	<p>令和2年1月下旬より以下の窓口で配布開始</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい福祉課各援護係</li> <li>・障がい福祉センターあしすと</li> <li>・中央本町地域・保健総合支援課</li> <li>・各保健センター</li> </ul>	<p>関係団体等に周知</p>
			



## 厚生委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び場所	P Rの方法																		
<p>4 「第39回 足立区障がい者週間記念事業」の実施結果について</p> <p>所管課 【障がい福祉センター】</p>	<p>足立区在住、在勤の障がい者（児）の自立と社会参加の意欲を高めるとともに、一般区民への障がい者（児）の理解と啓発を目的とし、障害者基本法に定める「障害者週間」に合わせ、記念事業（障がい者アート展）を開催した。</p> <p>1 アート作品展 （1）参加団体 障がい者団体、特別支援学校、特別支援学級、自主サークルなど56団体4個人、1,053人が作品数906点を製作し、展示した。</p> <p>（2）来場者数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>展示日数</th> <th>来場者数 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>6日間</td> <td>2,320人</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>6日間</td> <td>1,808人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 セレモニー等 （1）内容 セレモニー、イベント、ふれあい発表会、お楽しみコーナー</p> <p>（2）参加団体数 ふれあい発表会に、障がい者団体、特別支援学校、特別支援学級、サークル等9団体92名が参加</p> <p>（3）来場者数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>来場者数 計</th> <th>天候</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>約1,350人</td> <td>曇り後雨</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>約1,200人</td> <td>晴れ</td> </tr> </tbody> </table> <p>（4）その他 ア 区議会議長、都議会議員、区議会議員、民生・児童委員協議会会長及び各合同会長が来賓として出席した。 イ 初めて大学生ボランティア（9名）も当日運営に参加した。 ウ イベントで実施した「『パブリカ』を踊ろう」では、障がい当事者が「カラフル」というチームを組み、事前練習の成果を発表したほか、一般の子どもと保護者も一緒に、舞台に参加した。</p>		展示日数	来場者数 計	令和元年度	6日間	2,320人	平成30年度	6日間	1,808人		来場者数 計	天候	令和元年度	約1,350人	曇り後雨	平成30年度	約1,200人	晴れ	<p>【日時】 令和元年12月4日(水)から12月10日(火) 午前9時から午後5時</p> <p>【場所】 区役所1階アトリウム</p> <p>【日時】 令和元年12月7日(土) 午前10時00分から午後1時40分</p> <p>【場所】 庁舎ホール、区役所1階アトリウム、2階庁舎ホール前、2階区政情報室前</p>	
	展示日数	来場者数 計																			
令和元年度	6日間	2,320人																			
平成30年度	6日間	1,808人																			
	来場者数 計	天候																			
令和元年度	約1,350人	曇り後雨																			
平成30年度	約1,200人	晴れ																			